

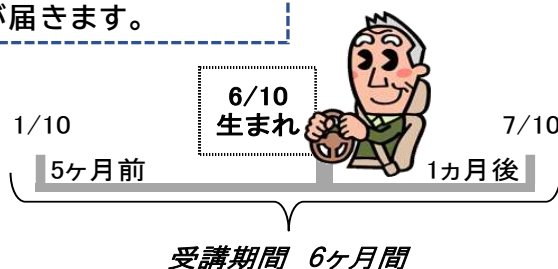
70歳以上の方の運転免許更新手続きについて

更新期間満了の日の年齢が、70歳以上の方には ①「高齢者講習のお知らせ」と ②「運転免許証の更新連絡書」の2通が届きます。70歳以上の方が運転免許の更新を希望する場合は、「高齢者講習」を受講しなければ運転免許の更新が出来ません。この講習は、加齢に伴って認知症や身体機能低下が自動車等の運転に影響を及ぼす可能性があることを高齢者の方に理解してもらうために行われます。

※「高齢者講習のお知らせ」は、誕生日の
5ヶ月前にハガキが届きます。

①高齢者講習とは？

受講期間は、
運転免許証更新時の誕生日5ヶ月前から
誕生日の1ヶ月後まで



例えば6月10日が誕生日の場合は、

「1月10日(5ヶ月前)～7月10日(1ヶ月後)までの6ヶ月間」です

②高齢者講習のお知らせのハガキが届いたら高齢者講習を受講しましょう！

- 1：高齢者講習を受講するには事前に予約が必要です。
石川県運転免許センターまたはハガキに記載されている指定自動車教習所に予約をしましょう。
- 2：高齢者講習で情報保障（手話通訳・要約筆記）が必要な方は、住んでいる市町福祉課に通訳派遣を申込みましょう。
- 3：予約日に高齢者講習を受講し、高齢者講習終了証明書を受け取りましょう。
- 4：運転免許証の有効期間が満了する前に、更新手続きをしましょう。
(ろうあ石川でお知らせしている「特定講習会」を受講することはできません)

③運転免許証の更新をしましょう！

「運転免許証の更新連絡書（はがき）」は、「高齢者講習のお知らせ（はがき）」とは別に届きます。運転免許証の更新手続きは「誕生日の前後1ヶ月間」（運転免許証の有効期間が満了する日の2ヶ月前から満了日まで）で、更新連絡書(ハガキ)は誕生日の約40日前に届きます。



令和3年度 要約筆記者養成講座（前期）開講

10月16日に2021年度の石川県要約筆記者養成講座 前期課程が開講しました。

県社会福祉会館にて開講式を行い、パソコンコース3名、手書きコース1名が出席しました。

開講式では藤平施設長から、聞こえない・聞こえづらい人には文字情報が大切であること、皆さんが要約筆記を一緒に学び歩んでいき、来年度の後期課程も引き続き受講していただきたい、と挨拶の中で伝えられました。

これから4ヶ月に渡り講義が続きます。全員修了を目指して、受講してください。



前期開講式の様子

令和3年度 金沢大学手話奉仕員養成講座 開講



金沢大学障がい学生支援室 武居 渡教授のご協力のもと、当センターが毎年実施している手話奉仕員養成講座入門編が開講となりました。

10月1日に入門編オリエンテーションを行いました。将来、支援学校教諭を目指している方、テレビや記者会見での手話通訳を見て興味を持った方など、50人もの受講希望者がいましたが、抽選の結果25名の受講が決定しました。当講座は来年1月まで実施いたします。



R3年度 手話通訳者と要約筆記者の健康対策 受診結果



A	異常なし	41人
B	支障なし	12人
C	生活改善と経過観察	9人
D	受診が必要	0人
E	治療中	0人
P	急いで受診	0人
T	他の病気が疑われます。精密検査をうけてください。	11人

今年度の頸肩腕障害検診は、73名の方が受診されました。

この検診は、健康管理をしていく上でとても大切です。継続し、1年に1回必ず受けましょう。

★ 各種研修開催のお知らせ ★

【日時】11月21日(日) 【会場】石川県地場産業振興センター

10:00~12:00 手話通訳者・要約筆記者合同現任研修「けいわん学習」

講義:「ストレスと上手につきあうコツ」講師:馬場絢子氏(臨床心理士)

13:00~15:00 手話通訳者現任研修「遠隔手話通訳実践」

講師:宮澤典子氏(オンライン)

【日時】11月23日(火・祝) 10:00~15:00 【会場】石川県地場産業振興センター

手話奉仕員指導者研修 受講対象:手話奉仕員基礎課程指導に携わる方

講師:小園江 聡氏(オンライン)

オンラインセミナー ろう講師のための日本語研修 定員 30名

養成講座テキストに掲載されている日本語文章の理解を深め、指導者としての資質の向上を目的とします。

研修費:10,000円

申込方法:全国手話研修センターホームページの『申込フォーム』に
所定事項をご記入の上、お申込みください。

締切日:11月15日(月) 必着



【お問い合わせ】 社会福祉法人全国手話研修センター 人材養成課

FAX:075-873-2647 TEL:075-873-2646 E-mail:jinzai2@com-sagano.com

一般財団法人全日本ろうあ連盟

新型コロナウイルス関連用語 標準手話ハンドブック



全国手話研修センター日本手話研究所「標準手話確定普及研究部」は、厚生労働省より委託を受けて生活に必要な標準手話の確定・普及に取り組んでいます。この度、同研究所が確定・公開している新型コロナウイルス関連用語から56語をまとめ「新型コロナウイルス関連用語標準手話ハンドブック 電子ブック版」として全日本ろうあ連盟サイトで公開しました。



一般財団法人全日本ろうあ連盟 HP

<https://www.jfd.or.jp/>



お問い合わせ先

一般財団法人全日本ろうあ連盟

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 130SK ビル 8 階

電話 (03) 3268-8847/FAX (03) 3267-3445



地域活動支援センターあさがおハウス

あさがおハウスだより

事業所の紹介

10月1日に開所したあさがおハウスは事業を本格的に始めました。まだ慣れないことありますが、利用者の皆さんに楽しく来ていただいています。初めての掲載のため、部屋をご紹介します。



利用者の活動部屋「フレンドルーム」



職員の事務所



相談室

《 運営方針 》

1. 聞こえない人・聞こえにくい人同士が寄り添い、
楽しく活動ができる憩いの場をつくる。
2. 新しい仲間を増やして喜び合えるような場をつくる。
3. 利用者がいつまでも元気に活動するために、
健康学習、レクリエーション等を図る。

生活の支援相談
や電話通訳など
プライバシーが
保護された部屋
です。

開所式ビデオ視聴

10月1日午後、初めての利用者活動では午前の開所式の様子をビデオ撮影したものを視聴しました。



開所式ではコロナ感染拡大防止による人数制限のため、利用者にビデオ視聴の対応をしました。視聴後、あさがおハウス開所の喜びを語り合いました。



(写真左) 大盛り上がりの卓球バレー
(写真右) 好きなパッチワークに取り組む利用者

(写真下) 利用者みんなで集合写真

ご寄附ありがとうございます。

- ・京村友美様の娘夫婦（能任）様より、
食器棚と本棚をいただきました。
- ・宮河春樹様より、冷蔵庫をいただきました。

